図書館展示●2007年5月

2007.5.9 編集●国立音楽大学附属図書館広報委員会: 髙田涼子・三宅巌

Londonderry air ngy boy suite Lincon 雪山語歌

Nonshire posy Coutry gardens 50 Russian tolk songs m

Oh, my darling

民謡編曲

《アリラン》の主題による変奏曲等

ve me tender

Auld lang syne 蛍の光

図書館展示 | 5月9日~6月1日

民謡編曲・同曲異題

民謡が各国へと伝わるうちに、メロディーが変化したり、 タイトルが変わったり、違う歌詞がつけられたりしました。 また、民謡に魅了された作曲家たちが、次々と合唱曲や器楽曲へと 編曲をしてきました。当館での OPAC 検索の探し方の紹介も踏まえて 一部ではありますが、楽譜を展示いたします。原曲と見比べてみてください。

企画・構成 国立音楽大学附属図書館広報委員会



原曲のタイトル、その言葉を単純にカタカナにしたタイトル、国が変わって変化したタイトルなど、それぞれの言葉を入力して検索してみると、それぞれ違う資料が検索される。検索結果の数だけではなく、楽譜やCDに表記されている通りの資料が検索されるため、単純に言葉が訳されて結果が出てくる訳ではない。

民謡は特に、それぞれ原語と読みのカタカナで入力しても、重複している資料は少ない場合が 多いので、ひとつの方法では、探しきれない。伝承しているうちにメロディーが変化したり、異なる タイトル、歌詞に変わったりしているのだ。

合唱の編曲や伴奏の楽譜を探す時などは、何通りもの言葉を入れて検索すると、何倍もの資料が検索されるので、時間があったら試してみる価値はあると思う。下記で紹介する資料は、何十、何百とある中のほんの一例に過ぎない。

同じ曲でもタイトルや歌詞が違う作品

ダニーボーイ

The King's Singers' folk songs London: Faber Music 1995 請求記号 F22-391

Londonderry air / trad. Irish, arr 歌詞はダニーボーイ: ウェザリー作詞

歌いだし=Oh Danny Boy the pipes, the pipes are calling~)

1.Londonderry air(原題)

2.ロンドンデリー・エアー(日本語タイトル)

3.ロンドンデリーの歌(日本語タイトル)

4.Danny boy(違うタイトル)

伊藤玲子編 世界名歌選集 ドレミ楽譜 1984 **請求記号** F18-129

ロンドンデリーの歌 / Irish air (歌いだし=Would Got I were the tender apple blossom ~)

ロンドンデリーとは、アイルランド西北にある州の名前。

Percy Aldridge Grainger British folk-musi setting. No.6 請求記号 G19-080 Irish tune from County Derry London : Schott c1911

[件名:民謡 編曲 アイルランド] と入力しF7(キーワード検索) タイトルに「デリー地方のアイルランド民謡」と入力すると検索できる。

注)ロンドンデリーやダニーボーイでは探せない

ラブミーテンダー

サバンナの風 新・中学生のクラス合唱曲集 請求記号 F19-659 音楽之友社 1996

オーラ・リー (歌いだし=As the blackbird in the spring ~)

Music for the Millennium

London: Wise Publications c1997 請求記号 F20-838

Love me tender 作詞: エルヴィス・プレスリー (歌いたし=Love me tende, love me sweet ~)

愛しのクレメンタイン

やさしき愛の歌 : 世界の名歌集 |

ロジェ・ワーグナー合唱曲集

音楽之友社 1982 請求記号 F17-710 Oh, my darling Clementine / Percy Montrose

(歌いだし=Oh, my darling, oh my darlin, oh my darling clementine ~)

東京混声合唱団合唱曲集 2

カワイ楽譜 1961 請求記号 F4-599

雪山讃歌 / アメリカ民謡

作詞: 西堀栄三郎

(歌いだし=雪よ 岩よ われらがやどり~)

蛍の光

クリスマス歌曲集

音楽之友社 1957 請求記号 F5-498

蛍の光 / スコットランド民謡

作詞:ロバート・バーンズ / 稲垣千穎作詞

(歌いだし=Should auld acquaintance be forgot ~)

(日本語の歌いだし=蛍の光 窓の雪~)

別れの歌

Auld lang syne / Old Scotch air

オールド・ラング・サイン / 蘇格蘭古調曲

セノオ音樂出版社, 大正 15 [1926] 請求記号 F23-447

(訳詩:もし古き友を皆なわすれ決して思出すことがなかったら?)

Auld lang syne(= old long since)は、スコットランド語で「懐しい昔」という意味。

1.AURA LEE(原題)

2.オーラ・リー(日本語タイトル)

3.Love me tender(違うタイトル)

4.ラブミーテンダー(違うタイトルの

日本語タイトル)

1.Oh, my darling Clementine (原題)

2.愛しのクレメンタイン(日本語タイトル)

3.雪山讃歌(日本での違うタイトル)

1.Auld lang syne(原題)

2.オールド・ラング・サイン(日本語タイトル)

3.蛍の光(日本での違うタイトル)

民謡の編曲作品

RapIh Vaughn Williams; arranged for piano solo by Michael Mullinar "English folk songs suite"

London: Boosey & Hawkes, c1949 請求記号 G13-714

イギリスの作曲家ヴォーン=ウィリアムズが 1923 年に作曲した吹奏楽のための組曲。 行進曲「日曜日で17歳」 間奏曲「マイ・ボニー・ボーイ」 行進曲「サマーセットの民謡」の3曲からなる。各曲に民謡のフレーズが使われており、表題曲以外にも「可愛いキャロライン」「緑のやぶ」「朝霧を吹き払え」「背の高いドイツ人」「とても高い木」「ジョン・バーリーコーン」のフレーズが使われている。展示楽譜はピアノ編曲版。

Percy Aldridge Grainger "British folk-music settings. Nr. 34,

Lincolnshire posy: for military band"

London: Schott, [1996], c1940 請求記号 H37-720

オーストラリア生まれの作曲家パーシー・グレンジャーが 1937 年に作曲した吹奏楽のための組曲。 リスポン ホークストウの農場 ラフォード公園の密猟者 元気な若い水兵 メルポルン卿 行 方不明の婦人が見つかった の6曲からなる。1905 年から 1906 年にかけてロンドンの北東に位置 するリンカーンシャー地方でグレンジャー自身が採集した民謡が使われている。

Percy Aldridge Grainger "Country gardens"

Mainz: B. Schott's Sohne, c1919 請求記号 G5-725

グレンジャーが 1918 年に作曲したピアノのための小品。民俗音楽研究家セシル・シャープが編集した (イングランドのモリス・ダンスの調べ)に収録されている ハンカチーフ・ダンス を元にしている。

Benjamin Britten "Suite on English folk tunes: A time there was ...: for orchestra, op. 90"

[London]: Faber Music, [c1976] 請求記号 H16-994

イギリスの作曲家ベンジャミン・ブリテンが 1974 年に作曲した最後の管弦楽作品。曲はパーシー・グレンジャーの追憶に捧げられた。 美菓と美酒 にがいヤナギ まぬけのハンキン リスを追え メルボルン卿 の5曲からなる。第5曲を除いて、プレイフォードが 17 世紀に出版した(ジ・イングリッシュ・ダンシング・マスター) から採られている。

イギリス民謡協会

イングランド民謡協会は、1898年にロンドンで民謡、バラッド、節(ふし)の発見、収集、出版を目的として著名音楽家により設立された。同協会の最も重要な業績は1899~1931年に機関誌 (Journal of the Folk-Song Society)を発行したことである。同誌には、イングランド民謡を中心とした貴重な民謡や論文が収録されており、寄稿した収集家には、パーシー・グレンジャー、E. J.モーラン、セシル・シャープ、ヴォーン・ウィリアムズなどが含まれる。1932年にイングランド民俗舞踊協会と合併され、イングランド民俗舞踊・民謡協会となり現在に至る。

gesetzt von L. van Beethoven "Schottische Lieder

Frankfurt: C.F. Peters, [1957] 請求記号 H15-269

1814-1818年にベートーヴェンによって作成されたスコットランド民謡の編曲。民謡の旋律にピアノ、ヴァイオリン、チェロによる伴奏がつけられ、前奏、間奏、後奏も作曲されている。

イギリスの民謡の編曲と出版

ケルト民族の長い歴史を持つイギリスでは、アイルランドやスコットランドの民謡への感心が活発で、17世紀後半からさまざまな民謡集が出版された。18 世紀末に、エディンパラ出身のスコットランド人官吏で熱烈な民謡愛好家であるジョージ・トムソン(1757-1851)が、イギリス民謡の収集、出版を行い、収集した民謡旋律の伴奏編曲をハイドン、ベートーヴェンなどの著名作曲家に依頼した。

参考文献 前田径(紅) (おい) 著(ベートーヴェン全集 第6巻 孤切(芸) (ない) 1813 東京: 講教士 1999 清祐元号 C33-520

Tchaikovsky "50 Russian folk songs"

New York: International Music, c1964 請求記号 G11-827

1868-9 年に作成されたロシア民謡 50 曲のピアノ編曲。これらの曲の多くはチャイコフスキーやストラヴィンスキー、リムスキー=コルサコフなどのロシア作曲家の作品の主題の材料として使われている。

Edvard Grieg "25 Nordische Tanze und Volksweisen: Opus 17"

London: C.F. Peters, [1965] 請求記号 G5-805

1869年に作成された25曲のノルウェー民謡と舞曲の編曲。曲はノルウェーの名ヴァイオリニストのオーレ・ブルに捧げられた。リンデマンの民謡集(古今ノルウェーの山のメロディ)から採られている。

Jean Sibelius "Finnish folksongs: for solo piano"

Boca Raton, Fla: Masters Music Publications, [1995] 請求記号 G28-906

1902-03 年に作成された六つのフィンランド民謡のピアノ編曲。シベリウスは、その作品中に民謡を生の形で用いることはなかったが、この作品は唯一の例外と言える。

バルトーク : パップ晶子編集・運指『子供のために 1 』

東京: 音楽之友社, 2005- 請求記号 630-525

1908-9 年に作曲されたハンガリーの民謡および子供の歌に基づく子供のためのピアノ小品集。 バルトークらに採集された民謡や子供の歌の旋律が、ほぼ原型のまま引用されている。

『《アリラン》の主題による変奏曲集』

東京: 全音楽譜出版, 2002 請求記号 G29-619

2002 年日韓ワールドカップ開催年に企画された日韓の作曲家による朝鮮民謡(アリラン)の変奏曲集。

民謡編曲作品を検索するには

OPAC の詳細検索で、件名の項目に「民謡 (言語) (地名) 器楽編曲」と入れて検索します。

英国の民謡の場合は、「民謡 英語 イングランド 器楽編曲」(Folk songs English England Instrumental settings)

展示パンフレットは図書館ホームページからも入手できます。(バックナンバーも公開しています。) http://www.lib.kunitachi.ac.jp/tenji/tenji.htm

2007.5.11 編集 国立音楽大学附属図書館広報委員会:高田涼子・三宅巌